

2024年3月1日 発行

イオンコンパス株式会社  
流通視察ドットコム

↓その他情報はサイトにアクセス!

<http://www.ryutsu-shisatsu.com/>

## ■ ウォルマートが実店舗拡大(2/7)

現在アメリカ国内では約4,600店舗を展開しているウォルマートですが2021年以降は実店舗の新規出店を控え、オンライン対応に注力してきました。

しかし、今後5年間で大型店舗を新たに150店舗出店すると発表し、実店舗の新規出店拡大モードを再開します。

更に今後1年以内に47州の約650店舗のリモデルも実施するという一方で、同社の実店舗の進化にも注目です。

## ■ 英国小売店の店員への犯罪が急増(2/15)

世界中の小売店舗における犯罪はここ数年大きな問題となっていますが、英国でも小売店舗における店員に対する犯罪が2023年度は前年比で50%も急増したというデータが発表されました。

英国小売業協会（BRC）の発表では、2023年度英国国内の小売店での犯罪は一日平均で約1,300件発生したとのことで、前年比で約50%増えたということです。

セクシャル・ハラスメント、人種差別、暴言・脅迫、暴力等が主な内容ということですが、昨年英国の小売店はこのような店舗内の犯罪に対応するため、監視カメラ、ボディーカメラ等への投資額を2022年度の7億2,200万ポンドから12億ポンドに増やしたものの犯罪の抑止には繋がりませんでした。

また、万引きや強奪による犯罪も2022年の9億5,300万ポンドから18億ポンドに急増したということで、英国の小売店におけるトータルの被害額は2023年1年間で約33億ポンドになりました。

このような小売店舗での様々な犯罪は世界的な問題となっており、今後も注視していきます。

## ■ ダラー・ゼネラルが食品強化(2/28)

アメリカ48州で約19,700店舗を展開している大手ディスカウントチェーンのダラー・ゼネラルは、生鮮食品を扱う店舗の拡大を続けておりますが、2024年1月に取扱店舗が5,000店舗を突破したということです。

同社の取り扱う生鮮食品は、一般的なスーパーマーケットで販売されている80%以上の生鮮食品および上位20品目をカバーしているということで、伝統的なスーパーマーケットにとっては大きな脅威となりつつあります。

ダラー・ゼネラルが店舗展開している店舗の約80%は人口が2万人以下のコミュニティで、一般のスーパーマーケットが出店をしないエリアとなるため、こういった地方の農村地域を基盤として今後も食料品取り扱い店舗の拡大を続けていくということです。

また、ダラー・ゼネラルは生鮮食品の受注予測と適正仕入量をAIを使って小売業者に情報提供するスタートアップ企業のShelf Engineとのパートナーシップを発表しており、今後のフードロス削減にも力を入れていくということです。

## ■ 2023年PBが記録的拡大(2/29)

プライベート・ブランド（PB）の製造者協会であるPLMA(The Private Label Manufacturers Association)の最新のレポートによると、2023年アメリカの小売市場におけるPBの売上が前年比で4.7%増（101億ドル増）の2,360億ドルを記録したということです。

一方でナショナル・ブランド（NB）は前年比3.4%増でした。

コロナ前の2019年と比べると、売上は34%増の602億ドル増となりました。

カテゴリー別で最も売上が伸びたのはビューティ部門で10.5%増で、一般食品全般10%増、飲料8.9%増、ホームケア用品8.7%増、冷凍食品4.4%増が続いています。

最新のアメリカ小売市場におけるPBシェアは、金額ベースで18.9%、ユニットベースで20.7%となりました。